

# 健康支援と社会保障制度

目標 I. 社会生活を視点とした個人・家族・集団の機能や変化について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
1 社会・生活基盤と健康	A 生活単位の機能と変化	a 人口構造(少子高齢化、総人口の減少)	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第3章 D-2 「平均寿命と出生」 (p.108~110)、E-1 「少子高齢化」 (p.126~128)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-1-1 「成人を取り巻く環境」 (p.42~47)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第2章 A-2-1 「出生に関する動向」 (p.59~65)</p> <p>総合医療論 : 第3章 D-1 「少子高齢化と人口減少」 (p.77~79)</p> <p>公衆衛生 : 第4章 B-3 「健康指標の基礎資料——人口を把握する」 (p.104~107)、第8章 B-1-3 「日本の少子化対策」 (p.208~209)</p> <p>社会保障・社会福祉 : 第2章 A-1 「人口の変化」 (p.30~35)</p>	
		b 家族、世帯	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第2章 C-2-1 「看護の対象としての家族」 (p.88~90)、第3章 D-7 「家族」 (p.116~118)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 B-3 「家族からとらえる大人」 (p.35~37)、第3章 H 「家族支援」 (p.142~146)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第3章 B-2-1 「家族の発達段階」 (p.130~133)</p> <p>公衆衛生 : 第8章 C-7 「家族のライフステージに応じた健康課題と健康づくり」 (p.247~248)</p> <p>社会保障・社会福祉 : 第2章 A-3 「家族・個人の変化」 (p.37~39)</p> <p>社会学 : 第11章 D 「結婚と家族」 (p.180~183)、E 「保健医療からみた結婚と家族」 (p.183~186)</p> <p>家族看護学 : 第2章 D-1-a 「家族構造・形態の変遷」 (p.63~69)</p>	
		c 住居	<p>在宅看護論 : 第2章 B 「住まい方と健康」 (p.36~39)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第5章 C-6-2 「居住環境」 (p.184)</p>	
	B ライフサイクル	a 出生	a 出生	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第3章 D-2 「平均寿命と出生」 (p.108~110)</p> <p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第1章 B-2 「出生と家族」 (p.9~12)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第2章 A-2-1 「出生に関する動向」 (p.59~65)</p> <p>家族看護学 : 第2章 C-1-1 「生殖機能」 (p.46~48)</p>
			b 教育、養育	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第3章 D-3 「子どもの健康」 (p.110~112)</p> <p>社会保障・社会福祉 : 第2章 A-3-2 「家族の機能と役割の変化」 (p.37~39)</p> <p>家族看護学 : 第2章 C-1-2 「養育機能」 (p.48~50)、C-1-3 「社会化機能」 (p.50~51)</p>
			c 婚姻、離婚	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第3章 D-5 「結婚と出産」 (p.113~114)</p> <p>母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第2章 B-1-1 「婚姻の動向」 (p.86~88)</p> <p>社会保障・社会福祉 : 第2章 A-3-2 「家族の機能と役割の変化」 (p.37~39)</p> <p>家族看護学 : 第2章 D-1-a 「家族構造・形態の変遷」 (p.63~69)</p>
	C 労働と健康	a 就業構造	a 就業構造	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第3章 D-6 「仕事と生計」 (p.114~116)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 B-2-2 「労働の実態と社会状況」 (p.31~35)</p> <p>社会保障・社会福祉 : 第2章 A-4 「経済状況の変化」 (p.39~41)、A-5 「雇用状況の変化」 (p.42~44)</p> <p>社会学 : 第7章 A 「『働き方』と『働かせ方』」 (p.106~111)</p>
			b 労働時間	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第3章 D-6 「仕事と生計」 (p.114~116)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 B-2-2 「労働の実態と社会状況」 (p.31~35)</p> <p>公衆衛生 : 第10章 B-3-2 「労働安全衛生法に基づく健康管理の実際」 (p.347~352)、D-3 「働き方改革」 (p.358)、D-4 「男女共同参画とワークライフバランス」 (p.358~359)</p> <p>社会保障・社会福祉 : 第2章 A-5-4 「仕事と余暇——ワーク・ライフ・バランス、働き方改革」 (p.44)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p>社会学：第7章B『働き方』『働かせ方』による健康への影響 (p.111～114)、D「仕事と生活の調和」(p.117～120)</p>
		c 余暇	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第1章B-2-2「労働の実態と社会状況」(p.31～35)、第2章A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」(p.48～54)            社会保障・社会福祉：第2章A-5-4「仕事と余暇——ワーク・ライフ・バランス、働き方改革」(p.44)</p>
		d 健康診断と受療状況	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-2-4「受療状況」(p.58～59)            公衆衛生：第8章C-3「健診・検診」(p.232～234)、第9章A-2-2「労働安全衛生法に基づく健康管理の実際」(p.347～352)</p>
		e 労働基準法	<p>母性看護学 [2] (母性看護学各論)：第6章D-2「職場復帰」(p.353～354)            公衆衛生：第1章B-3-公衆衛生ナビ「日本の職業病対策」(p.24)、第9章B-1「日本の産業保健関連法令の変遷」(p.341～342)、B-2「労働基準法に基づく労働災害の補償と予防」(p.342～346)            看護関係法令：第9章A-1「労働基準法」(p.234～238)</p>
		f 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律〈育児・介護休業法〉	<p>母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章A-3-2「母性看護に関するおもな法律」(p.75～76)            母性看護学 [2] (母性看護学各論)：第6章D-2「職場復帰」(p.353～354)            公衆衛生：第10章D-4「男女共同参画とワークライフバランス」(p.358～359)            社会保障・社会福祉：第7章C-3-2「少子化対策から次世代育成支援へ」(p.212～213)            看護関係法令：第9章A-5「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」(p.241～243)            家族看護学：第2章D-2「現代家族の課題」(p.78～83)</p>
2 家族の機能やライフスタイルの変化	A 家族の機能	a 夫婦、親子	<p>公衆衛生：第7章C「成人保健」(p.225～227)、C-7「家族のライフステージに応じた健康課題と健康づくり」(p.247～248)            社会保障・社会福祉：第2章A-3-2「家族の機能と役割の変化」(p.37～39)            社会学：第11章D-2「わが国における結婚と家族の変化」(p.181～183)            家族看護学：第2章C「家族機能」(p.45～63)</p>
		b 育児、介護	<p>総合医療論：第3章D「少子高齢化社会と世代間のきずな」(p.77～85)            成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第1章B-2-2「労働の実態と社会状況」(p.31～35)            公衆衛生：第8章B-4「育児支援のための母子保健活動」(p.213～217)、B-7「地域の母親によるエンパワメント」(p.223～224)、D-5「高齢者保健の課題」(p.258～264)            社会保障・社会福祉：第2章A-3-2「家族の機能と役割の変化」(p.37～39)、第4章A-1「介護保険制度創設の背景」(p.90)            家族看護学：第2章C-1「家族の育児機能」(p.45～51)、C-2「家族のセルフケア機能」(p.51～55)</p>
		c 家事	<p>社会保障・社会福祉：第2章A-3-2「家族の機能と役割の変化」(p.37～39)            家族看護学：第2章D-1-b「家族の多様性」(p.69～78)</p>
	B ライフスタイルの変化	a 雇用形態	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-6「仕事と生計」(p.114～116)            成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第1章B-2-2「労働の実態と社会状況」(p.31～35)、第2章A-1-1「成人を取り巻く環境」(p.42～47)            社会保障・社会福祉：第2章A-5「雇用状況の変化」(p.42～44)            社会学：第7章A-2「わが国における変化」(p.108～110)</p>
		b 女性の労働	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-6「仕事と生計」(p.114～116)            成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第1章B-2-2「労働の実態と社会状況」(p.31～35)、第2章A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」(p.48～54)            母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章B-4-2「労働」(p.92～93)            公衆衛生：第10章D-4「男女共同参画とワークライフバランス」(p.358～359)            社会保障・社会福祉：第2章A-3-2「家族の機能と役割の変化」(p.37～39)、A-5「雇用状況の変化」(p.42～44)            社会学：第7章A-2「わが国における変化」(p.108～110)</p>
		c 少子化、晩婚化、晩産化	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-5「結婚と出産」(p.113～114)、E-1「少子高齢化」(p.126～128)            成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」(p.48～54)            小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第1章A-1-2「子どもと家族、社会」(p.5)            母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第5章C-1-2「心理・社会的特徴」(p.206～211)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
3 社会の中の集団	A 集団の機能と変化		<p>公衆衛生：第8章 B-1-3「日本の少子化対策」(p.208～209)            社会保障・社会福祉：第2章 A-1-2「人口動態および人口構成の変化」(p.30～35)、A-3-2「家族の機能と役割の変化」(p.37～39)、第7章 C-3-1「少子化の課題と家族」(p.212)            人間関係論：第11章 A-2「現代社会の家族の特徴」(p.225～226)</p>
		d 地域活動への参加	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章 E-3「人とのつながり」(p.129～130)            老年看護学：第2章 A-5「高齢者の暮らし」(p.32～36)            公衆衛生：第8章 B-7「地域の母親によるエンパワメント」(p.223～224)、C-6-3「地域エンパワメントの例」(p.246)、D「高齢者保健」(p.247～249)、D-6「地域コミュニティによる支えとは」(p.264～266)、E-5「当事者の力」(p.282～283)            社会保障・社会福祉：第7章 A-2-6「高齢者の健康増進と社会参加促進対策」(p.172～173)</p>
		e 家族観の多様化	<p>社会保障・社会福祉：第2章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」(p.37～39)            社会学：第11章「性・ジェンダー・家族と保健医療」(p.172～187)            人間関係論：第11章 A-2「現代社会の家族の特徴」(p.225～226)            家族看護学：第2章 D-1-b「家族の多様性」(p.69～78)</p>
	B 地域や職場における人間関係	a 地域集団 (コミュニティ・グループ)	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第3章 C-1「集団(グループ)のもつ意味」(p.108～110)            精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第4章 B-1「集団のなかの自己」(p.128～129)、B-2「グループプロセス」(p.129)            公衆衛生：第2章「公衆衛生の活動対象」(p.46～62)            社会学：第1章 C「集団・組織・ネットワーク」(p.15～17)            人間関係論：第4章「集団と個人」(p.60～77)</p>
		b 集団心理	<p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第4章 B-4「全体としてのグループ」(p.132～136)            社会保障・社会福祉：第8章 C「集団援助技術(グループワーク)」(p.236～242)            心理学：第8章 D「集団のしくみとはたらき」(p.161～164)            人間関係論：第4章「集団と個人」(p.60～77)</p>
		c グループダイナミクス	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第3章 C-1「集団(グループ)のもつ意味」(p.108～110)            精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第4章 B-3「グループの歴史——なぜグループなのか」(p.129～132)、B-4「全体としてのグループ」(p.132～136)            公衆衛生：第3章 E-1「住民組織・自助グループ・サポートグループ」(p.87～88)            社会保障・社会福祉：第8章 C「集団援助技術(グループワーク)」(p.236～242)            心理学：第8章 D「集団のしくみとはたらき」(p.161～164)            人間関係論：第4章「集団と個人」(p.60～77)            家族看護学：第3章 A-2「家族システム理論」(p.91～97)</p>
a ソーシャルサポートネットワーク	<p>公衆衛生：第2章 A「自分の生活と健康に関係する社会集団」(p.47～49)、第3章 E-1「住民組織・自助グループ・サポートグループ」(p.87～88)            社会保障・社会福祉：第8章 D-2-1「ネットワーク」(p.243)            社会学：第12章「地域社会と保健医療」(p.190～202)            人間関係論：第12章 A「個人を取り巻く人間関係」(p.252～255)            精神保健福祉：第4章 A-2「精神保健福祉に関する支援システム」(p.73～81)</p>		
b フォーマルサポート、インフォーマルサポート	<p>在宅看護論：第4章 F-3「社会資源の活用」(p.102～103)            社会保障・社会福祉：第2章 B-5-6「居宅介護支援と介護予防支援」(p.102)、第8章 D-2-1「ネットワーク」(p.243)            社会学：第12章「地域社会と保健医療」(p.190～202)            人間関係論：第12章 A-2「ソーシャルサポートの分類」(p.253～254)            家族看護学：第3章 C-2「家族を支える介入」(p.111～116)</p>		

## 目標Ⅱ. 社会保障の理念、社会保険制度および社会福祉に関する法や施策について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
4 社会 の 基本 保障 制度	A 社会保障の理念と変遷	a 目的、機能	<p>社会保障・社会福祉：第1章 A-2「社会保障の目的」(p.4)、A-3「社会保障の機能」(p.5)            社会学：第13章「保健医療制度」(p.206～217)</p>
		b 日本国憲法第25条	<p>公衆衛生：第1章 C-3「日本国憲法のなかの公衆衛生」(p.32～33)、第2章 B-1「看護職は『みんな』の権利をまもる専門職」(p.49～50)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p>社会保障・社会福祉：第1章 A-1「社会保障の概念」(p.2~4)、第2章 B-3-2「近年の社会福祉政策の動向——ナショナルミニマムの保障」(p.49~50)</p> <p>看護関係法令：第1章 C「厚生行政のしくみ」(p.12~18)</p>
		c 人権、倫理	<p>総合医療論：第5章 D「生命倫理学と臨床倫理学の展開」(p.122~127)</p> <p>公衆衛生：第1章 C-4「日本国憲法と世界人権宣言における健康と人権」(p.33~34)、第2章 B「看護職の公的責任と活動対象」(p.49~52)</p> <p>社会保障・社会福祉：第1章 A-1「社会保障の概念」(p.2~4)、A-2「社会保障の目的」(p.4)</p>
		d ノーマライゼーション	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-4「福祉にかかわる対策——地域でのノーマライゼーションの広がり」(p.78~82)</p> <p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第5章 C-2-5「統合失調症の治療」(p.176~178)、第7章 B-10「病院精神医学から地域・社会精神医学へ——社会療法の流れ」(p.292~293)</p> <p>総合医療論：第3章 E「障害者のノーマライゼーションと社会的包摂」(p.85~89)</p> <p>公衆衛生：第8章 G-3「公衆衛生ナビ「ノーマライゼーション」」(p.302)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-2-1「ノーマライゼーション」(p.181)</p> <p>社会学：第12章 E「ノーマライゼーションと地域」(p.201~202)</p> <p>人間関係論：第12章 D-1「ノーマライゼーション」(p.266~267)</p> <p>精神保健福祉：第1章 A「人は人に支えられながら生きている」(p.3)</p>
		e 情報公開、地方分権、参加	<p>総合医療論：第5章 G「インフォームド・コンセントと医療情報の開示」(p.132~138)</p> <p>公衆衛生：第3章 B-2「地方自治体レベル」(p.76~79)、E「住民との協働」(p.87~89)</p> <p>社会保障・社会福祉：第1章 B-1「社会福祉の法制度の歴史的展開」(p.12~15)、第2章 A-2-3「地方分権の動向」(p.36)</p>
	B 社会保障制度	a 社会保障給付費	<p>公衆衛生：第3章 B-1「国レベル」(p.75~76)</p> <p>社会保障・社会福祉：第1章 A-6「社会保障給付費」(p.10~11)</p>
		b 社会保障制度改革	<p>社会保障・社会福祉：第2章 B「社会保障・社会福祉の動向」(p.44~50)</p>
		c 地域包括ケアシステム	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章 B-1「地域社会におけるヘルスプロモーションを促進する看護」(p.163~165)、第13章 B-1「医療制度改革と療養の変化」(p.377~379)</p> <p>総合医療論：第7章 F「地域包括医療システムの新しい展開」(p.186~187)</p> <p>公衆衛生：第8章 D-4「地域包括ケアシステムの構築」(p.256~258)</p> <p>社会保障・社会福祉：第4章 B-5-10「地域支援事業」(p.107~108)</p> <p>看護情報学：第5章 C「保健医療福祉のネットワークと情報システム」(p.117~127)</p>
		d 社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)	<p>社会保障・社会福祉：第2章 B-1-3「課題と改革の方向——社会保障と税の一体改革」(p.45~47)</p> <p>看護関係法令：第9章 B-10「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(p.252)</p>
5	A 社会保険の理念と変遷	a 目的、機能	<p>社会保障・社会福祉：第1章 A-4-1「社会保険」(p.5~6)</p>
		b 国民皆保険・皆年金	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第6章 C-3-1「医療保険制度」(p.243~245)</p> <p>社会保障・社会福祉：第3章 A「医療保障制度の沿革」(p.54~57)、B-2「わが国の医療保障制度の特徴」(p.59~62)、第5章 B-4-1「国民皆年金までの道のり」(p.132)</p>
	B 医療保険制度	a 被用者保険	<p>看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第6章 C-2「医療保険・介護保険に関する法制度」(p.183)</p> <p>社会保障・社会福祉：第3章 B-2-1「医療保険制度の種類」(p.59)</p>
		b 国民健康保険	<p>看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第6章 C-2「医療保険・介護保険に関する法制度」(p.183)</p> <p>社会保障・社会福祉：第3章 B-2「わが国の医療保障制度の特徴」(p.59~62)、C「健康保険と国民健康保険」(p.62~73)</p> <p>看護関係法令：第7章 A-2「国民健康保険法」(p.196~197)</p>
		c 高齢者医療制度(高齢者の医療の確保に関する法律(高齢者医療確保法))	<p>看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第6章 C-2「医療保険・介護保険に関する法制度」(p.183)</p> <p>社会保障・社会福祉：第3章 D「高齢者医療制度」(p.74~79)</p> <p>看護関係法令：第7章 A-3「高齢者の医療の確保に関する法律」(p.197~199)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d 国民医療費の動向	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 C-3 「看護サービスと経済のしくみ——診療報酬と人員配置」 (p.243~247) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-1-1 「成人を取り巻く環境」 (p.42~47) 社会保障・社会福祉 : 第3章 G 「国民医療費」 (p.83~87)
		e 公費医療制度	在宅看護論 : 第4章 B 「在宅看護にかかわる法令・制度」 (p.78~84) 社会保障・社会福祉 : 第3章 F 「公費負担医療」 (p.82~83)
		f 診療報酬制度	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 C-3 「看護サービスと経済のしくみ——診療報酬と人員配置」 (p.243~247) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 B-1-3 「医療にかかわる対策——健康への多様なニーズへの対応」 (p.73~78) 看護の統合と実践 [1] (看護管理) : 第6章 C-2-4 「診療報酬」 (p.185) 社会保障・社会福祉 : 第3章 E 「保険診療のしくみ」 (p.80~82)
	C 介護保険制度	a 基本理念	老年看護学 : 第2章 B-1-2 「介護保険制度の整備」 (p.41~48) 在宅看護論 : 第4章 B-1 「介護保険制度」 (p.78~79) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-1 「制度の基本理念」 (p.95) 看護関係法令 : 第7章 A-4 「介護保険法」 (p.199~206)
		b 保険者、被保険者	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 B-1-4 「福祉にかかわる対策——地域でのノーマライゼーションの広がり」 (p.78~82) 在宅看護論 : 第4章 C-1 「保険者・被保険者・受給権者」 (p.84~85) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-2 「保険者」 (p.95~96)、B-3 「被保険者」 (p.96~97) 看護関係法令 : 第7章 A-4-1 「保険者など」 (p.200)、A-4-2 「被保険者」 (p.200)
		c 要介護・要支援の認定	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 B-1-4 「福祉にかかわる対策——地域でのノーマライゼーションの広がり」 (p.78~82) 在宅看護論 : 第4章 C-2 「利用の手続き」 (p.85~86) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-4 「要介護・要支援の認定」 (p.97~98) 看護関係法令 : 第7章 A-4-4 「要介護認定および要支援認定」 (p.203~205) 精神保健福祉 : 第6章 B-3 「介護サービス利用時の連携と看護」 (p.183~185)
		d 保険給付と利用者負担	在宅看護論 : 第4章 C-4 「利用料」 (p.90) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-5 「保険給付」 (p.98~108) 看護関係法令 : 第7章 A-4 「介護保険法」 (p.199~206)
		e ケアマネジメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第3章 E-3 「ケアマネジメント」 (p.125~126) 在宅看護論 : 第4章 F-4 「介護保険制度におけるケアマネジメント」 (p.103~104) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-5-6 「居宅介護支援と介護予防支援」 (p.102)、第8章 D-2-2 「ケアマネジメント」 (p.243~244)
		f 介護サービス	在宅看護論 : 第4章 C-3 「介護保険で給付対象となるサービス」 (p.86~90) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-5 「保険給付」 (p.98~108)
		g 介護予防	在宅看護論 : 第4章 C-3 「介護保険で給付対象となるサービス」 (p.86~90) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-5-4 「介護予防サービス」 (p.101)
	D 年金制度	a 制度の体系	社会保障・社会福祉 : 第5章 B-3 「わが国の年金保険制度のしくみ」 (p.125~132) 看護関係法令 : 第7章 B 「年金」 (p.206~209)
		b 給付と費用負担	社会保障・社会福祉 : 第5章 B-3 「わが国の年金保険制度のしくみ」 (p.125~132)
	E B~D以外の社会保険制度	a 雇用保険	社会保障・社会福祉 : 第5章 D-1 「雇用保険制度」 (p.137~141) 看護関係法令 : 第9章 A-4 「雇用保険法」 (p.241)
		b 労働者災害補償保険法	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-2-3 「職業性・業務上疾病」 (p.57~58) 社会保障・社会福祉 : 第5章 D-2 「労働者災害補償保険制度」 (p.141~144) 看護関係法令 : 第9章 A-3 「労働者災害補償保険法」 (p.240~241)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
6 社会福祉に関する法や施策	A 社会福祉の理念と変遷	a 措置制度と利用契約制度	社会保障・社会福祉：第1章 B-2「社会福祉サービスの内容とサービス提供のしくみ」(p.15~18)、第2章 B-3-1「社会福祉基礎構造改革」(p.49)
		b 利用者保護の制度	社会保障・社会福祉：第2章 B-3-1「社会福祉基礎構造改革」(p.49)
	B 社会福祉に関わる機関と機能	a 福祉事務所	社会保障・社会福祉：第1章 B-5-1「社会福祉行政」(p.24) 看護関係法令：第8章 A-1「社会福祉法」(p.213)
		b 児童相談所	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 A-2「現在の児童福祉」(p.174~176) 社会保障・社会福祉：第1章 B-3-2「福祉6法」児童福祉法(p.20~21)、B-5-1「社会福祉行政」(p.24)、第7章 C-2-1「児童福祉法」(p.205~206) 看護関係法令：第8章 B-1「児童福祉法」(p.217~219) 精神保健福祉：第4章 B-2-1「児童虐待への対応」(p.87~89)
		c 更生相談所	社会保障・社会福祉：第1章 B-5-1「社会福祉行政」(p.24)
		d 社会福祉施設	社会保障・社会福祉：第1章 B-2「社会福祉サービスの内容とサービス提供のしくみ」(p.15~18)
		e 在宅サービスの実施機関	社会保障・社会福祉：第1章 B-2「社会福祉サービスの内容とサービス提供のしくみ」(p.15~18)、第4章 B-5-6「居宅介護支援と介護予防支援」(p.102)、B-5-8「指定居宅サービス事業者と介護保健施設」(p.104~105) 看護関係法令：第7章 A-4-5「事業者・施設の指定など」(p.205) 精神保健福祉：第6章 B-3「介護サービス利用時の連携と看護」(p.183~185)
	C 社会福祉における民間活動	a 民生委員、児童委員	公衆衛生：第3章 E-3「民生委員・母子保健推進員・健康推進員」(p.88~89) 社会保障・社会福祉：第1章 B-6「社会保障・社会福祉の従事者と担い手」(p.26~27) 看護関係法令：第8章 A-3-2「民生委員法」(p.215) 精神保健福祉：第4章 A-2-2「支援システムを構成するおもな社会資源」(p.75~78)
		b 社会福祉協議会	社会保障・社会福祉：第1章 B-5-2「社会福祉協議会」(p.24~26) 看護関係法令：第8章 A-1「社会福祉法」(p.213)
		c ボランティア活動	総合医療論：第7章 G-2「保健・医療・福祉におけるボランティア活動の意義」(p.188~189) 社会保障・社会福祉：第8章 H-3「地域包括ケアシステムにおける他機関との連携」(p.262~263) 精神保健福祉：第4章 A-2-2「支援システムを構成するおもな社会資源」(p.75~78)
	D 生活保護に関する法や施策	a 基本理念と原則	精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第6章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」(p.330~334) 社会保障・社会福祉：第6章 B-1「生活保護制度の目的・原理・原則」(p.148~150) 看護関係法令：第8章 A-2「生活保護法」(p.213~215) 精神保健福祉：第8章 A-2「貧困・低所得に対する社会保障制度」(p.246~248)
		b 扶助の種類と内容	社会保障・社会福祉：第6章 B-2「生活保護の種類と方法」(p.150~156) 看護関係法令：第8章 A-2「生活保護法」(p.213~215) 精神保健福祉：第8章 A-2「貧困・低所得に対する社会保障制度」(p.246~248)
	E 障害者(児)に関する法や施策	a 障害者基本法	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-4「福祉にかかわる対策——地域でのノーマライゼーションの広がり」(p.78~82) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第6章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」(p.330~334) 公衆衛生：第8章 G-2-1「障害者保健・難病保健活動に関する法律」(p.297~299) 社会保障・社会福祉：第7章 B-3-4「障害者基本法の改正」(p.186)、B-4-1「障害者基本法の抜本的改正」(p.188~189) 看護関係法令：第8章 D-1「障害者基本法」(p.225) リハビリテーション看護：第1章 B-1-2「障害者基本法」(p.8)
		b 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-4「福祉にかかわる対策——地域でのノーマライゼーションの広がり」(p.78~82) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第6章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」(p.330~334) 精神看護学 [2] (精神看護の展開)：第13章 C「生活を支えるための社会資源・サービス」(p.280~292)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p>在宅看護論：第4章 B-3「障害者総合支援法」(p.80～81)</p> <p>公衆衛生：第8章 E-2-2「地域での生活を支える制度」(p.272～274)、G-2-1「障害者保健活動に関する法律」(p.297～298)、F-3「障害者保健・難病保健の地域支援システム」(p.299～309)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-4-3「障害者総合支援法の成立」(p.189～192)</p> <p>看護関係法令：第8章 D-2「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」(p.225～228)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-1-6「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」(p.9)</p> <p>精神保健福祉：第3章 A-2「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」(p.47～55)</p>
		c 身体障害者福祉法	<p>社会保障・社会福祉：第1章 B-3-2「福祉6法」身体障害者福祉法(p.21)、第7章 B-3-1「障害者福祉制度の成立と障害種別の格差」(p.184～185)</p> <p>看護関係法令：第8章 D-3-4「身体障害者福祉法」(p.230～231)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-1-3「身体障害者福祉法」(p.8)</p>
		d 知的障害者福祉法	<p>社会保障・社会福祉：第1章 B-3-2「福祉6法」知的障害者福祉法(p.21～22)、第7章 B-3-1「障害者福祉制度の成立と障害種別の格差」(p.184～185)</p> <p>看護関係法令：第8章 D-3-6「知的障害者福祉法」(p.231～232)</p>
		e 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉	<p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第7章 E-1-4「精神科看護の基本となる法律」(p.319～320)、E-2「精神科領域で必要な法律と制度」(p.320～340)</p> <p>公衆衛生：第8章 E-2-2「地域での生活を支える制度」(p.272～274)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-3-1「障害者福祉制度の成立と障害種別の格差」(p.184～185)</p> <p>看護関係法令：第4章 B-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」(p.125～132)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-1-4「精神保健福祉法」(p.8)</p> <p>精神保健福祉：第3章 A-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)」(p.40～47)</p>
		f 発達障害者支援法	<p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第7章 E-2-5「個別の課題に対応した法律」(p.337～340)</p> <p>公衆衛生：第8章 G-3-2「就学支援」(p.302～305)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-3-5「発達障害者支援法の成立」(p.187)</p> <p>看護関係法令：第8章 D-3-7「発達障害者支援法」(p.232)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-1-5「発達障害者支援法」(p.8)</p>
		g 障害者の雇用の促進等に関する法律〈障害者雇用促進法〉	<p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第7章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」(p.330～334)</p> <p>公衆衛生：第8章 E-2-3「リハビリを支えるしくみ」(p.274～277)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-5-2「就労支援」(p.195～199)</p> <p>看護関係法令：第9章 A-6-2「障害者の雇用の促進等に関する法律」(p.243)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-2「障害者を支えるおもな制度」(p.10～12)</p> <p>精神保健福祉：第5章 B-4「精神障害者の就労支援」(p.145)</p>
		h 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律〈障害者差別解消法〉	<p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第7章 E-2-1「権利擁護に関する法律と制度」(p.321～327)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-4-4「障害者差別解消法の成立」(p.193)</p> <p>看護関係法令：第8章 D-3-1「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(p.228～229)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-2「障害者を支えるおもな制度」(p.10～12)</p>
		i 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律〈障害者虐待防止法〉	<p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第7章 E-2-1「権利擁護に関する法律と制度」(p.321～327)</p> <p>社会保障・社会福祉：第7章 B-4-2「障害者虐待防止法の成立」(p.189)</p> <p>看護関係法令：第8章 D-3-2「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」(p.229)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-2「障害者を支えるおもな制度」(p.10～12)</p> <p>精神保健福祉：第8章 B「障害者虐待と精神保健福祉」(p.253～265)</p>
		j 障害者基本計画	<p>社会保障・社会福祉：第7章 B-3-3「新障害者基本計画」(p.185～186)</p> <p>リハビリテーション看護：第1章 B-2「障害者を支えるおもな制度」(p.10～12)</p>
F	児童に関する法や施策	a 児童福祉法	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 A「児童福祉」(p.168～173)</p> <p>公衆衛生：第7章 B-1-2「日本の母子保健の歩み」(p.206～208)、B-2-1「母子保健の活動理念」(p.209～210)</p> <p>社会保障・社会福祉：第1章 B-3-2「福祉6法」児童福祉法(p.20～21)、第7章 C-2-1「児童福祉法」(p.205～206)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			看護関係法令：第8章 B-1「児童福祉法」(p.217～219)
		b 児童虐待の防止等に関する法律〈児童虐待防止法〉	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 A「児童福祉」(p.170～176) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第6章 G「児童虐待と看護」(p.301～307) 公衆衛生：第8章 B-5「児童虐待防止のための母子保健活動」(p.217～220) 社会保障・社会福祉：第7章 C-4-1「児童虐待の防止等に関する法律」(p.215～216) 看護関係法令：第8章 B-2-2「児童虐待の防止等に関する法律」(p.220～221) 精神保健福祉：第4章 B-2-1「児童虐待への対応」(p.87～89)
		c 母子及び父子並びに寡婦福祉法	社会保障・社会福祉：第1章 B-3-2「福祉6法」母子及び父子並びに寡婦福祉法(p.22～23) 看護関係法令：第8章 B-2-5「母子及び父子並びに寡婦福祉法」(p.222)
	G 高齢者に関する法や施策	a 老人福祉法	老年看護学：第2章 B-1-1「保健医療福祉制度の変遷」(p.36～40) 社会保障・社会福祉：第1章 B-3-2「福祉6法」老人福祉法(p.22) 看護関係法令：第8章 C-1「老人福祉法」(p.222～224)
		b 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律〈高齢者虐待防止法〉	老年看護学：第2章 C-2-1「高齢者虐待防止法と高齢者虐待の定義」(p.55～56) 在宅看護論：第5章 D-6「虐待の防止」(p.165～166) 公衆衛生：第8章 C-5-5「介護者の健康、虐待予防」(p.263～264) 社会保障・社会福祉：第7章 A-2-5「高齢者虐待の対策」(p.172) 看護関係法令：第8章 C-2-2「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」(p.224)
		c 老人福祉計画	社会保障・社会福祉：第4章 B-7「介護保健事業計画など」(p.113～115) 看護関係法令：第8章 C-1「老人福祉法」(p.222～224)
	H D～G以外の法や施策	a 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律〈DV防止法〉	母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第5章 F「性暴力を受けた女性に対する看護」(p.291～300) 社会保障・社会福祉：第7章 C-2-4「DV対策」(p.210～211) 看護関係法令：第9章 B-7「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」(p.248) 家族看護学：第2章 D-2「現代家族の課題」(p.78～83)
		b 次世代育成支援、少子化対策	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 A「児童福祉」(p.170～176) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章 A-4-4「次世代育成支援」(p.81～82) 公衆衛生：第7章 B-1-3「日本の少子化対策」(p.208～209) 社会保障・社会福祉：第7章 C-3「少子化対策と子育て支援」(p.212～215) 看護関係法令：第9章 B-2「次世代育成支援対策推進法」(p.245)
		c 依存症対策(アルコール依存、薬物依存、病的賭博)	精神看護学 [1] (精神看護の基礎)：第7章 E-4-2「薬物・アルコール依存症対策」(p.343～344) 精神保健福祉：第8章 C「物質依存と精神保健福祉」(p.265～279) 看護関係法令：第4章 B-8「アルコール健康障害対策基本法」(p.139)

目標Ⅲ. 公衆衛生の基本、保健活動の基盤となる法や施策および生活者の健康増進について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
7 健康と公衆衛生	A 公衆衛生の基本	a 公衆衛生の領域、活動の特徴	公衆衛生：序章 A「みんなの健康」(p.2)、第1章 A「公衆衛生とはなにか」(p.16～19)
		b 健康の概念に基づく公衆衛生	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 A-3「健康の維持・促進を旨とした生活」(p.62～63) 総合医療論：第1章 B「健康とは」(p.19～23) 公衆衛生：序章 A「みんなの健康」(p.2)、第1章 A「公衆衛生とはなにか」(p.16～19)
		c プライマリヘルスケア	基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章 B-5「健康の実現：ヘルスプロモーション」(p.101～102)、第7章 A-5-1「プライマリヘルスケアとヘルスプロモーション」(p.307～309) 公衆衛生：第1章 D-1「プライマリヘルスケア(PHC)」(p.34～36)
		d ヘルスプロモーション	基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章 B-5「健康の実現：ヘルスプロモーション」(p.101～102)、第7章 A-5-1「プライマリヘルスケアとヘルスプロモーション」(p.307～309) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章「ヘルスプロモーションと看護」(p.152～168)



大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			公衆衛生：第1章D-2「ヘルスプロモーション」(p.36～42)
		e ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチ	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章A-3-1「集団の健康を増進するための方法」(p.159～162) 公衆衛生：第2章D-5「ハイリスクとポピュレーションの複眼——社会集団の健やかな生活を保障するために」(p.60～61)
		B 疫学的方法に基づく公衆衛生	a 健康被害と母集団 公衆衛生：第4章B-1-公衆衛生ナビ「健康被害と母集団」(p.99)
		b 疫学的因果関係の推定 公衆衛生：第4章C-2「疫学的因果関係」(p.111～112)	
		c 臨床疫学とエビデンス 総合医療論：第6章A「臨床疫学——医療における合理的判断」(p.142～148) 公衆衛生：第4章E「エビデンスを使う、つくる」(p.114～115)	
	C 健康に関する指標に基づく公衆衛生	a 国勢調査 公衆衛生：第4章B-3「健康指標の基礎資料——人口を把握する」(p.104～107)、第4章B-4「集団の健康をとらえるための統計資料」(p.107～109)	
		b 人口静態 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-1-1「成人を取り巻く環境」(p.42～47) 公衆衛生：第4章B-3「健康指標の基礎資料——人口を把握する」(p.104～107)	
		c 出生 基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-2「平均寿命と出生」(p.108～110) 小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第1章B-2「出生と家族」(p.9～12) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章A-2-1「出生に関する動向」(p.59～65) 公衆衛生：第4章B-2-2-表4-1「健康や医療の状態をあらわす指標としてよく用いられるもの」(p.102)、B-3「健康指標の基礎資料——人口を把握する」(p.104～107)	
		d 死亡、死因 基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-9「老いと死」(p.120～126) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-2-1「生と死の動向」(p.54～56) 公衆衛生：第4章B-2-2「死亡率」(p.101～102)、B-2-3「死因」(p.103～104)、B-3「健康指標の基礎資料——人口を把握する」(p.104～107)	
		e 死産、周産期死亡、乳児死亡 基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-3「子どもの健康」(p.110～112) 小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第1章B-3「子どもの死亡」(p.12～15) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章A-2-2「死亡に関する動向」(p.65～73) 公衆衛生：第4章B-2-2-表4-1「健康や医療の状態をあらわす指標としてよく用いられるもの」(p.102)、第8章B-1-1「日本の母子保健統計の動向」(p.202～205)	
		f 平均余命、平均寿命 基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章D-2「平均寿命と出生」(p.108～110) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-2-1「生と死の動向」(p.54～56) 公衆衛生：第4章B-2-1「平均寿命、平均余命、健康寿命」(p.101)	
		g 健康寿命 基礎看護学 [1] (看護学概論)：第3章E-2「健康寿命」(p.128～129) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-2-1「生と死の動向」(p.54～56) 公衆衛生：第4章B-2-1「平均寿命、平均余命、健康寿命」(p.101)	
		h 受療状況、有病率、罹患率 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章A-2-4「受療状況」(p.58～59) 公衆衛生：第4章B-1「疾患の発生状況を把握する」(p.97～100)	
	8 公衆衛生における感染症と対策	A 感染症の基本	a 感染症の成立要因 成人看護学 [11] (感染症)：第2章B「感染症が成立する条件」(p.212～218) 微生物学：第6章A「微生物感染の機構」(p.70～72) 公衆衛生：第6章A-2「感染の成立の3大要因」(p.156～157)
	b 感染症の流行 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章B-1-2「保健にかかわる対策——健やかな生活をはぐくむために」(p.65～72)、第5章C-7「感染症」(p.185～187) 微生物学：第12章B-1「新興・再興感染症」(p.200～201) 公衆衛生：第6章A-4「感染症の流行」(p.157～158)		
	c 感染症の予防 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章B-1-2「保健にかかわる対策——健やかな生活をはぐくむために」(p.65～72)、第5章C-7「感染症」(p.185～187) 成人看護学 [11] (感染症)：第6章A「感染予防」(p.322～351) 微生物学：第12章C-3「感染予防の理念と実際」(p.208～210) 公衆衛生：第6章A-3「感染症の予防」(p.156～157)		

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
		d 予防接種	成人看護学 [11] (感染症) : 第6章 A-10 「予防接種とワクチン」 (p.342~351) 小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第8章 D 「予防接種」 (p.183~190) 微生物学 : 第12章 C-4 「ワクチンと予防接種」 (p.210~214) 公衆衛生 : 第6章 B-3 「予防接種」 (p.162~164) 看護関係法令 : 第4章 C-3 「予防接種法」 (p.153~157)	
		e 院内感染と予防、感染防御	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第13章 「感染防止の技術」 (p.421~459) 成人看護学 [11] (感染症) : 第6章 A 「感染予防」 (p.322~351) 看護の統合と実践 [1] (看護管理) : 第2章 C-3 「院内感染対策」 (p.35) 微生物学 : 第12章 B-2 「院内感染とその特徴」 (p.202~205) 公衆衛生 : 第6章 C 「院内感染とその予防」 (p.164~167)	
		f 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉	成人看護学 [11] (感染症) : 第2章 A 「感染症とはなにか」 (p.210~212) 微生物学 : 第12章 C-1 「感染症法および関連する法律」 (p.205~206) 公衆衛生 : 第6章 B-1 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)とその予防対策」 (p.158~162) 看護関係法令 : 第4章 C-1 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」 (p.143~152)	
		B 主要な感染症と動向	a 結核	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 A-4 「結核」 (p.153~163) 成人看護学 [11] (感染症) : 第1章 C-2 「結核」 (p.206) 公衆衛生 : 第6章 D-2 「結核」 (p.169~171) 看護関係法令 : 第4章 C-1-10 「結核」 (p.151)
		b ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉感染症、後天性免疫不全症候群〈AIDS〉	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第5章 C-7 「感染症」 (p.185~187) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 D-8 「HIV 感染症 / エイズ(AIDS)」 (p.203) 成人看護学 [11] (感染症) : 第5章 R 「HIV 感染症と日和見感染症」 (p.310~315) 母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第6章 C 「HIV に感染した女性に対する看護」 (p.269~278) 微生物学 : 第16章 B-11-2 「ヒト免疫不全ウイルス」 (p.349~351) 公衆衛生 : 第6章 D-3 「エイズ、HIV 感染症」 (p.172~175)	
		c 新型インフルエンザ	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 A-2 「インフルエンザ」 (p.140~142) 成人看護学 [11] (感染症) : 第5章 S 「新興・再興感染症」 (p.315~318) 微生物学 : 第16章 B-1-1 「A 型・B 型・C 型インフルエンザウイルス」 (p.324~327) 公衆衛生 : 第6章 D-1 「新型インフルエンザ」 (p.168) 看護関係法令 : 第4章 C-1-8 「新型インフルエンザ等感染症」 (p.150)、C-2 「新型インフルエンザ等対策特別措置法」 (p.152~153)	
		d 薬剤耐性菌感染症	公衆衛生 : 第6章 D-6 「多剤耐性菌」 (p.176)	
		e 人獣共通感染症	成人看護学 [11] (感染症) : 第5章 N 「人動物咬傷」 (p.299~300) 微生物学 : 第8章 C-2 「動物由来感染症と人獣共通感染症」 (p.138) 公衆衛生 : 第6章 D-7 「動物由来感染症」 (p.177)	
9 公衆衛生における生活環境と問題への対策	A 地球環境	a 地球温暖化	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-1-1 「成人を取り巻く環境」 (p.42~47) 公衆衛生 : 第5章 B-1 「地球温暖化」 (p.119~125) 看護関係法令 : 第10章 A-3 「地球温暖化対策の推進に関する法律」 (p.256~257)	
		b オゾン層の破壊	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-1-1 「成人を取り巻く環境」 (p.42~47)、第5章 C-6-3 「大気・空気・紫外線の問題」 (p.184~185) 公衆衛生 : 第5章 B-2 「オゾン層の破壊」 (p.125~127)	
		c アスベスト、放射性物質	公衆衛生 : 第5章 B-5 「大気汚染」 (p.131~134)、B-7 「放射性物質」 (p.135~138)	
		d 水質汚染	公衆衛生 : 第5章 B-4 「水質汚濁」 (p.129~130) 看護関係法令 : 第10章 B-5 「水質汚濁防止法」 (p.260~261)	
		e 大気汚染	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-1-1 「成人を取り巻く環境」 (p.42~47)、第5章 C-6-3 「大気・空気・紫外線の問題」 (p.184~185) 公衆衛生 : 第5章 B-5 「大気汚染」 (p.131~134) 看護関係法令 : 第10章 B-1 「大気汚染防止法」 (p.257~258)	
		f 土壌汚染	公衆衛生 : 第5章 B-6 「土壌汚染」 (p.134~135)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
	B 食品および家庭用品	a 食品安全確保対策	看護関係法令：第10章 B-7「土壌汚染対策法」(p.261) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 A-1-1「成人を取り巻く環境」(p.42～47)、第5章 C-6-1「食品の安全確保」(p.184) 公衆衛生：第5章 C-2「食品の安全確保」(p.140～143) 看護関係法令：第4章 D-1「食品安全基本法」(p.157)	
		b 食品衛生管理制度	公衆衛生：第5章 C-2「食品の安全確保」(p.140～143) 看護関係法令：第4章 D-2「食品衛生法」(p.157～159)	
		c 食中毒の予防	公衆衛生：第6章 D-8「食中毒」(p.177～179)	
		d 家庭用品の管理安全対策	公衆衛生：第5章 C-3「家庭用品の安全確保」(p.143～144)	
	C ごみ・廃棄物	a 一般廃棄物と産業廃棄物	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第5章 C-6-4「廃棄物処理」(p.185) 看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第4章 F-5「廃棄物の取り扱いと管理」(p.120) 公衆衛生：第5章 C-4-1「一般廃棄物と産業廃棄物」(p.144～145) 看護関係法令：第10章 B-11「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(p.262～264)	
		b 市町村と企業の責任	公衆衛生：第5章 C-4「ごみ・廃棄物問題」(p.144～146)	
	D 住環境	a バリアフリー	公衆衛生：第5章 C-5「バリアフリー対策」(p.147～148) 看護関係法令：第9章 B-6「ユニバーサル社会の実現に向けた諸施策の総合的かつ一体的な推進に関する法律」(p.247)	
		b 室内環境と健康問題	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第5章 C-6-2「居住環境」(p.184) 成人看護学 [11] (アレルギー)：第2章 C-2「アレルゲンの種類」(p.24～25) 公衆衛生：第5章 C-1「室内環境の安全確保」(p.138～140)	
	10 保健活動の基盤となる法や施策	A 地域保健	a 地域保健法と施策	公衆衛生：第3章 A-1「●地域保健法と政策・施策・事業」(p.67～69) 社会保障・社会福祉：第2章 B-2-3「地域保健対策の展開」(p.48～49) 看護関係法令：第4章 A-1「地域保健法」(p.120～123)
			b 健康日本21	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-2「保健にかかわる対策——健康やかな生活をはぐくむために」(p.65～72) 公衆衛生：第3章 A-3-2「健康日本21」(p.70～73)、第8章 B-2「健康づくり対策の変遷」(p.229～232) 社会保障・社会福祉：第2章 B-2-2「健康づくり対策の展開」(p.48)
			c 健康増進法	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-2「保健にかかわる対策——健康やかな生活をはぐくむために」(p.65～72) 公衆衛生：公衆衛生：第3章 A-3-2「健康日本21」(p.70～73)、第8章 C-3「健康診断・検診」(p.232～234) 社会保障・社会福祉：第2章 B-2-2「健康づくり対策の展開」(p.48) 看護関係法令：第4章 A-2「健康増進法」(p.123～124)
		B 母子保健	a 母子保健法と施策	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 B「母子保健」(p.176～181) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章 A-3-2「母性看護に関するおまな法律」(p.75～76) 公衆衛生：第8章 B-1-2「日本の母子保健の歩み」(p.206～208)、B-2「母子保健の活動理念としくみ」(p.209～211) 社会保障・社会福祉：第7章 C-2-2「母子保健法と母子保健施策」(p.206～208) 看護関係法令：第4章 B-2「母子保健法」(p.132～134)
b 母子健康手帳			小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 B-2-1「母子健康手帳」(p.178～179) 母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章 A-4-1「妊産婦と乳幼児に対する支援」(p.77～81) 母性看護学 [2] (母性看護学各論)：第3章 D-1-1「妊娠の届出と母子健康手帳の交付」(p.126～127) 公衆衛生：第8章 B-3-1「妊娠届および母子健康手帳の交付」(p.211～212) 社会保障・社会福祉：第7章 C-2-2「母子保健法と母子保健施策」(p.206～208) 看護関係法令：第4章 B-2「母子保健法」(p.132～134)	
c 保健指導、訪問指導			母性看護学 [1] (母性看護学概論)：第2章 A-4-1「妊産婦と乳幼児に対する支援」(p.77～81)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p><b>母性看護学 [2] (母性看護学各論)</b>：第3章 D-1「妊婦が受ける母子保健サービス」(p.126～130)、第6章 D「施設退院後の看護」(p.351～354)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 B-3-2「妊産婦保健指導・訪問指導、妊婦健康診査」(p.213)、A-4-1「乳幼児保健指導・訪問指導」(p.213～214)</p> <p><b>社会保障・社会福祉</b>：第7章 C-2-2「母子保健法と母子保健施策」(p.206～208)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第4章 B-2「母子保健法」(p.132～134)</p>
		d 健康診査、健康教育	<p><b>小児看護学 [1] (小児看護学概論)</b>：第2章 D「成長の評価」(p.35～46)、E「発達の評価」(p.47～50)</p> <p><b>母性看護学 [1] (母性看護学概論)</b>：第2章 A-4-1「妊産婦と乳幼児に対する支援」(p.77～81)</p> <p><b>母性看護学 [2] (母性看護学各論)</b>：第3章 D-1「妊婦が受ける母子保健サービス」(p.126～130)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 B-3-2「妊産婦保健指導・訪問指導、妊婦健康診査」(p.213)、B-4-2「乳幼児健康診査」(p.214～216)</p> <p><b>社会保障・社会福祉</b>：第7章 C-2-2「母子保健法と母子保健施策」(p.206～208)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第4章 B-2「母子保健法」(p.132～134)</p>
		e 母体保護法	<p><b>母性看護学 [1] (母性看護学概論)</b>：第2章 A-3-2「母性看護に関するおもな法律」(p.75～76)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 B-6-1「思春期保健対策」(p.221)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第4章 B-3「母体保護法」(p.134～135)</p>
	C 精神保健	a 精神保健医療福祉の施策	<p><b>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)</b>：第7章 B「日本における精神医学・精神医療の流れ」(p.293～304)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 E-2「地域生活を支えるためのしくみ」(p.270～277)、E-3「精神科医療の動向」(p.277～279)</p> <p><b>社会保障・社会福祉</b>：第1章 B-1「社会福祉の法制度の歴史的展開」(p.12～15)、第7章 B-3「障害者福祉制度の変遷」(p.184～188)</p> <p><b>精神保健福祉</b>：第2章 A「わが国の精神保健福祉の変遷」(p.12～33)、第3章「精神保健福祉に関する法律と施策」(p.40～63)</p>
		b 精神障害者(児)の医療と福祉	<p><b>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)</b>：第7章 E-1-4「精神科看護の基本となる法律」(p.319～320)、E-2-2「医療を受けるための法律と制度」(p.327～330)、E-2-3「生活を支えるための法律と制度」(p.330～334)、E-2-5「個別の課題に対応した法律」(p.337～340)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 E-2「地域生活を支えるためのしくみ」(p.270～277)、E-3「精神科医療の動向」(p.277～279)</p> <p><b>社会保障・社会福祉</b>：第7章 B「障害者福祉」(p.175～203)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第4章 B-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」(p.125～132)</p> <p><b>精神保健福祉</b>：第3章「精神保健福祉に関する法律と施策」(p.40～63)、第4章「精神保健福祉活動の展開に必要な知識と技術」(p.66～120)、第5章「地域移行支援・地域生活支援の基礎」(p.122～156)、第6章「地域移行支援の展開」(p.158～204)、第7章「地域生活支援の展開」(p.206～241)、第8章「特定の状況に対する精神保健福祉」(p.244～289)</p>
		c こころの健康対策、自殺対策	<p><b>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)</b>：第1章 A「『心のケア』と現代社会」(p.2～7)、第7章 E-4-1「自殺・うつ病対策」(p.341～343)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 E-4「自殺予防対策」(p.279～282)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第4章 B-7「自殺対策基本法」(p.139)</p> <p><b>精神保健福祉</b>：第4章 B-2-3「自殺対策」(p.93～96)</p>
		d 発達障害に関する医療と福祉	<p><b>小児看護学 [2] (小児臨床看護各論)</b>：第18章 B-2「発達障害(神経発達症群)」(p.494～498)</p> <p><b>精神看護学 [1] (精神看護の基礎)</b>：第5章 C-10「神経発達障害群」(p.227～232)、第7章 E-2-5「個別の課題に対応した法律」(p.337～340)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第8章 G-2-2「就学支援」(p.302～305)</p> <p><b>社会保障・社会福祉</b>：第7章 B-3-5「発達障害者支援法の成立」(p.187)、B-5-1「特別支援教育」(p.193～195)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第8章 D-3-7「発達障害者支援法」(p.232)</p>
	D 学校保健	a 学校保健安全法	<p><b>小児看護学 [1] (小児看護学概論)</b>：第8章 E「学校保健」(p.190～195)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第9章 A-1「学校保健とその構造」(p.315～322)</p> <p><b>看護関係法令</b>：第4章 B-4「学校保健安全法」(p.135～137)</p>
		b 健康診断、健康相談	<p><b>小児看護学 [1] (小児看護学概論)</b>：第8章 E-2「健康診断」(p.191～193)、E-3「健康相談」(p.194)</p> <p><b>公衆衛生</b>：第9章 A-3「現代の子どもの健康課題」(p.323～326)、B-1「健康診断」(p.327～328)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			看護関係法令：第4章 B-4「学校保健安全法」(p.135～137) 教育学：第2部 第3章 B-3「保健的能力(保健の知識・技能・自治能力)の育成」(p.91)
		c 感染症対応	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 E-4「感染予防」(p.194) 公衆衛生：第9章 B-2「感染症の予防と対策」(p.328～329) 看護関係法令：第4章 B-4「学校保健安全法」(p.135～137) 教育学：第2部 第3章 B-3「保健的能力(保健の知識・技能・自治能力)の育成」(p.91)
		d 学校環境衛生	小児看護学 [1] (小児看護学概論)：第8章 E「学校保健」(p.190～195) 公衆衛生：第9章 A-1-4「学校保健の構造」(p.316～320) 看護関係法令：第4章 B-4「学校保健安全法」(p.135～137) 教育学：第2部 第3章 B-3「保健的能力(保健の知識・技能・自治能力)の育成」(p.91)
	E A～D以外の保健活動の基盤となる法や施策	a がん対策基本法	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-2「保健にかかわる対策——健やかな生活をはぐくむために」(p.65～72) 公衆衛生：第8章 C-5「がん対策」(p.243～244) 看護関係法令：第4章 B-5「がん対策基本法」(p.137～138) がん看護学：第1章 A「がんを取り巻く状況」(p.12～22) 緩和ケア：第1章 D「わが国のがん対策と緩和ケア」(p.10～11)
		b 難病の患者に対する医療等に関する法律(難病支援法)	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章 B-3「セルフマネジメント支援の構成要素」(p.226～228) 成人看護学 [7] (脳・神経)：第1章 A-2「脳・神経疾患患者の概況と看護」(p.9) 成人看護学 [11] (膠原病)：第1章 A-2「医療の動向と看護」(p.90～92) 在宅看護論：第4章 B-4「難病法」(p.81～82) 公衆衛生：第8章 G-2-2「難病保健活動に関する法律」(p.298～299)、G-3-5「●難病医療費助成制度」(p.307～309) 社会保障・社会福祉：第3章 F「公費負担医療」(p.82～83) 看護関係法令：第4章 B-10「難病の患者に対する医療等に関する法律」(p.140)
11 生活者の健康増進	A 生活習慣病の予防	a 主な生活習慣病の現状	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 A-2-5「生活習慣病」(p.59)、B-1-2「保健にかかわる対策——健やかな生活をはぐくむために」(p.65～72)、第5章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」(p.177～187) 公衆衛生：第8章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」(p.234～241)
		b 栄養、運動、休息	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」(p.48～54)、第5章 C-4「身体活動量低下と運動不足」(p.181～183)、5「肥満」(p.183～184) 栄養学：第10章 B「生活習慣病の予防」(p.247～248) 公衆衛生：第8章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」(p.234～241)
		c 喫煙・飲酒対策	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」(p.48～54)、第5章 C-2「飲酒がもたらす健康問題」(p.179～180)、3「飲酒」(p.180～181) 公衆衛生：第8章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」(p.234～241) 精神保健福祉：第8章 C「物質依存と精神保健福祉」(p.265～279)
		d 健康教育と早期発見	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第3章 A「生活のなかで健康行動をはぐくむ援助」(p.90～101) 公衆衛生：第8章 C-1-1「疾病予防」(p.228～229)、B-6「健康教育」(p.244～246) 医学概論：第8章 D「予防的定期的総合健診の意義」(p.133～137)
		e 循環器疾患の予防	成人看護学 [3] (循環器)：第5章 A-3「冠状動脈硬化の危険因子」(p.145～151) 公衆衛生：第8章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」(p.234～241)
		f 糖尿病の予防	公衆衛生：第8章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」(p.234～241)
		g 特定健康診査、特定保健指導	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-2「保健にかかわる対策——健やかな生活をはぐくむために」(p.65～72) 公衆衛生：第8章 B-4-2「特定健康診査・特定保健指導」(p.241～242) 社会保障・社会福祉：第2章 B-2-2「健康づくり対策の展開」(p.48)
	B 職場の健康管理	a 労働安全衛生法	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」(p.165～168)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			<p>公衆衛生：第10章 B-1「日本の産業保健関連法令の変遷」(p.341～342)、B-3「労働安全衛生法に基づく職場での健康管理」(p.346～352)</p> <p>看護関係法令：第9章 A-2「労働安全衛生法」(p.238～240)</p>
		b 職業病の予防	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」(p.165～168)、第5章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」(p.177～179)</p> <p>公衆衛生：第10章 B-2「労働基準法に基づく労働災害の補償と予防」(p.342～346)、B-3「労働安全衛生法に基づく職場での健康管理」(p.346～352)、D-2「産業保健活動の実際」(p.355～356)</p> <p>看護関係法令：第9章 A-2「労働安全衛生法」(p.238～240)</p> <p>医学概論：第8章 B-5「労働衛生」(p.129～130)</p>
		c トータル・ヘルスプロモーション	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章 B「ヘルスプロモーションを促進する看護の場と活動」(p.163～168)</p> <p>公衆衛生：第10章 B-3-2「●ガイドライン」(p.348～352)</p> <p>医学概論：第8章 B-5「労働衛生」(p.129～130)</p>
		d 作業環境管理	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第4章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」(p.165～168)</p> <p>公衆衛生：第10章 B-4-2「労働衛生管理の3管理と5領域」(p.352～353)</p>
		e ワーク・ライフ・バランス	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第1章 B-2-2「労働の実態と社会状況」(p.31～35)</p> <p>公衆衛生：第10章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」(p.358～359)</p> <p>社会保障・社会福祉：第2章 A-5-4「仕事と余暇——ワーク・ライフ・バランス、働き方改革」(p.44)</p> <p>社会学：第7章 D「仕事と生活の調和」(p.117～120)</p>

目標Ⅳ. 人々の健康を守るための従事者に関する法や施策およびサービス提供体制について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
12 人々の健康を守る従事者や機関に関する法や施策	A 看護職に関する法	a 保健師助産師看護師法	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第6章 B-1「保健師助産師看護師法」(p.149～152)</p> <p>看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第6章 B-3-1「保健師助産師看護師法と関係法令」(p.169)</p> <p>看護関係法令：第2章 A「保健師助産師看護師法」(p.20～47)</p>
		b 看護師等の人材確保の促進に関する法律	<p>看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第6章 B-3-1「看護師等の人材確保の促進に関する法律と関係法令」(p.170)</p> <p>看護関係法令：第2章 B「看護師等の人材確保の促進に関する法律」(p.48～50)</p>
	B 医療や社会福祉関連職に関する法	a 医療法	<p>基礎看護学 [1] (看護学概論)：第6章 C-1-3「衛生法規」(p.234～240)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第2章 B-1-3「医療にかかわる対策——健康への多様なニーズへの対応」(p.73～78)</p> <p>看護の統合と実践 [1] (看護管理)：第6章 C-1「医療法」(p.181)</p> <p>看護関係法令：第3章 A「医療法」(p.52～74)</p>
		b 医師法	看護関係法令：第3章 B-1「医師法」(p.74～78)
		c 歯科医師法	看護関係法令：第3章 B-2「歯科医師法」(p.78～79)
		d 薬剤師法	看護関係法令：第3章 B-3「薬剤師法」(p.79～80)
		e 診療放射線技師法	看護関係法令：第3章 B-4「診療放射線技師法」(p.80～82)
		f 臨床検査技師等に関する法律	看護関係法令：第3章 B-5「臨床検査技師等に関する法律」(p.82～83)
		g 理学療法士及び作業療法士法、言語聴覚士法	看護関係法令：第3章 B-6「理学療法士及び作業療法士法」(p.83～85)、B-8「言語聴覚士法」(p.86～87)
		h 社会福祉士及び介護福祉士法、精神保健福祉士法	看護関係法令：第3章 C-2「精神保健福祉士法」(p.101～102)、C-4「社会福祉士及び介護福祉士法」(p.102～104)
i 栄養士法	看護関係法令：第3章 C-3「栄養士法」(p.102)		

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
C	サービスの提供体制	a 医療計画	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 B-1-3 「医療にかかわる対策——健康への多様なニーズへの対応」 (p.73~78) 公衆衛生 : 第3章 A-3-1 「医療計画」 (p.69~70) 社会保障・社会福祉 : 第2章 B-2-1 「医療提供体制の特色と課題」 (p.47~48) 看護関係法令 : 第3章 A-12 「医療計画など医療提供体制の確保」 (p.69~71)
		b 医療提供施設(病院、診療所、介護老人保健施設等)の機能	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 B-2-1 「医療施設における看護」 (p.217~222) 総合医療論 : 第3章 A-2 「診療所と病院」 (p.60~65) 看護関係法令 : 第3章 A 「医療法」 (p.52~74)
		c 助産所	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 B-2-1 「医療施設における看護」 (p.217~222) 母性看護学 [1] (母性看護学概論) : 第2章 A-5-1 「母性看護の場」 (p.83~85) 看護関係法令 : 第3章 A 「医療法」 (p.52~74)
		d 訪問看護ステーション	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 B-2-2 「地域における看護」 (p.222~229) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 B-1-3 「医療にかかわる対策——健康への多様なニーズへの対応」 (p.73~78) 在宅看護論 : 第4章 D-2 「訪問看護ステーションに関する規程」 (p.94~95)
		e 地域包括支援センター	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 B-2-2 「地域における看護」 (p.222~229) 公衆衛生 : 第8章 D-5-公衆衛生ナビ 「地域包括支援センター」 (p.259) 社会保障・社会福祉 : 第4章 B-5-10 「地域支援事業」 (p.107~108) 看護関係法令 : 第7章 A-4-6 「地域支援事業」 (p.206)
		f 救急医療	総合医療論 : 第3章 A-1 「救急医療と蘇生術」 (p.58~60) 救急看護学 : 第1章 B 「救急医療体制」 (p.11~23)
		g 在宅医療	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第1章 C-5 「在宅療養を可能にする連携と継続的なかわり」 (p.60~62) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 B-1-3 「医療にかかわる対策——健康への多様なニーズへの対応」 (p.73~78) 在宅看護論 : 第4章 「在宅看護にかかわる法令・制度とその活用」 (p.76~109)
		h 診療記録と情報公開	総合医療論 : 第5章 G 「インフォームド・コンセントと医療情報の開示」 (p.132~138) 看護関係法令 : 第3章 A-10 「診療に関する諸記録など」 (p.67~68)
		i 安全管理(セーフティマネジメント)	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第6章 E 「医療安全と医療の質保証」 (p.276~287) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第3章 E-2 「リスクマネジメント」 (p.124~125) 看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 序章 「医療安全を学ぶことのたいせつさ」 (p.2~6)、第1章 「事故防止の考え方を学ぶ」 (p.8~37) 総合医療論 : 第6章 B 「患者の安全」 (p.148~154) 看護関係法令 : 第2章 A-10 「医療過誤」 (p.37~39)
		j 医薬品と医療機器の取り扱い	看護関係法令 : 第5章 A-1 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」 (p.162~170)
		k 毒薬・劇薬・麻薬・血液製剤等の取り扱い	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第9章 A-2-2 「薬の管理」 (p.289~290) 看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 第1章-C-1-4 「薬剤の危険な間違いを知る」 (p.31) 薬理学 : 第2章 F-1 「医薬品に関する法律」 (p.55~57) 看護関係法令 : 第5章 A-1-8 「医薬品等の取扱い」 (p.167~168)